

# PRESS RELEASE

## Creek OBH-8mk2 MM Phono Pre- Amp

¥30,000/税別 2018年7月発売



OBH-8mk2MMフォノプリアンプが、OBHシリーズのラインナップに、新たに加わりました。クリークオーディオでは、1993年に発売された、オリジナルのmk1と同様に、エントリーレベルの販売価格帯をキープ。

新しいスタイルとして、貝殻の形のケースワークを採用、MMフォノ回路には、ディスクリートのトランジスター構成ではなく、サイズを抑えるために、表面実装の抵抗やICを用い、さらに、ポリプロピレンのWIMAコンデンサーを採用し、RIAA精度と音の品質を保持しつつ、上位機のOBH-15mk2に近い構成。

シンプルさを追求し、フロントパネルには、電源スイッチとLEDのランプ、リアーパネルには、入出力のRCAソケットとアース端子、DC24Vの電源ソケットのみ構成。

OBH-8mk2では、信号レベルを40dB(x100)に増幅、録音時の正確なRIAA特性を、再現出来る様に設計。

入力キャパシタンスとのマッチングは、通常の220pFに固定。

電源供給では、高い効率を得るため、クリーク独自のディスリート回路により、プラスとマイナスの電圧を分離して提供。

プリアンプ回路への電源は、リップルをゼロに近づける為、10,000uFの有効値を持つ、2個のキャパシタンスによる、アクティブなマルチプライヤーフィルターを経由。

さらに、出力ゲインステージにA級アンプを採用し、歪を減少させ、低い出力インピーダンスを確保し、長い出力ケーブルでの引き回しが可能。

結果として、数時間後に筐体の温度は、約30度近くに達しますが、これは、A級アンプへの電源供給に於いて、シャント抵抗を配し、OBH-Uni電源アダプターの電力消費を、最大で動作させ、最小のオーディオノイズを確保。

### <スペック>

- 型番：OBH-8mk2 ■歪み+ノイズ/2Vrms：< 0.003%/1k-10kHz ■チャンネルセパレーション：> 70dB
- 周波数特性：10-100kHz(+/-0.5dB) ■SNR：> 76dB ■オーバーロードマージン：> -21dB ■出力：6.1V RMS Max
- 出力インピーダンス：100Ω ■ゲイン：40dB ■適合抵抗ならびにキャパシタンス：47kΩ, 220pF
- 寸法：W100×D80×H48mm/本体 ■重量：400g/OBH-UNIを含む ■消費電力：3W ■仕上げ：黒のみ

### OBH-Uni電源アダプター2018

OBH-UNIは、ユニバーサルな、24V DC 0.5Aの、電源アダプターです。度々、小さなSMPS電源アダプターは、従来の大きく、効率的でなく、リニアな電源アダプターのOBH-2よりも、プリアンプのサウンドに於いて、ハイエンド向きでは無いと思われがちですが、技術的な観点から、プリアンプの3Wの消費電力に対して、12Wの供給能力あり、さらに、低いノイズと低いリップルは、負荷と入力電圧によって影響されることはありません。



OBH Uni Power Supply  
(日本仕様は、2pinプラグのみ)